

## 平成29年3月 青果部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	H29年3月 数量 (トン)	H29年3月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	野 菜	大 根	神奈川県(三浦)産・千葉県(銚子)産中心の販売でした。天候にも恵まれほぼ順調な入荷でした。	697	90	97%	96%
2		キャベツ	愛知県産、神奈川県(三浦)産中心で他に千葉県(銚子)産での販売でした。やや単価高での推移でした。昨年は前進出荷でしたが、本年は平年並みのペースでした。	928	136	88%	133%
3		きゅうり	埼玉県産・群馬県産中心に宮崎県産・千葉県産他を販売しました。生育は順調でしたが朝晩の気温が上がらず、少なめの入荷が続きました。	378	287	96%	85%
4		ほうれん草	群馬県産・茨城県産中心に販売しました。前進出荷となり入荷は順調でした。	113	406	131%	72%
5		馬鈴薯	鹿児島県内が降雨続きで入荷は滞り、相場も下がらず、昨年より高単価となりました。3月販売予定が4月にかなりずれ込む見込みです。	279	242	117%	99%
6	果 実	伊予柑	酸抜けが良く、1・2月前倒しでの出荷でした。後半の品質低下により正品率が低下しました。	38	234	50%	93%
7		ふ じ	産地高の影響により販売不振が続きました。4月以降に入荷がずれ込む見込みです。	312	269	57%	84%
8		いちご	大きなピークはありませんでしたが、2番果と3番果の繋がりが良く、その後安定した入荷となりました。	230	1,272	114%	103%